

対象地域：埼玉県

再生課題：豊かな生態系を育む湿地環境の再生

あらかわ た ろ う え も ん ち く

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会

再生 目標

昭和初期までの荒川の流路であった旧流路と周辺において、荒川太郎右衛門地区自然再生地固有の豊かな生態系を育む湿地環境の再生を目指す。



自然再生地で実施したイベントの様子

本地域は、幹線流路延長173km、流域面積2,940km²の荒川の中流域に位置しています。かつて存在していた旧流路を中心とした湿地環境が現在も一部残っている約4km区間において、固有の豊かな生態系を育む湿地環境の再生を目指します。

主に、乾燥化が進む旧流路や周辺の湿地環境の保全・再生、過去に確認された固有かつ多様な生きものが住めるような環境の再生を実施し、多様な水域・水際環境を形成し、周辺地域とのエコロジカル・ネットワークの核となるよう、自然環境の質的向上を目指し、将来にわたり治水面からもプラスになるような自然再生事業とします。

- 事務局
国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所
- 対象地域
埼玉県
(荒川中流域の太郎右衛門橋下流約4km区間)
- 協議会：H15. 7. 5 設立
- 全体構想：H16. 3. 31 策定
H18. 5. 28 変更
R 2. 2. 6 改訂
- 実施計画：H23. 1. 28 策定

(R6. 3現在)



イメージ
キャラクター
「たろえもん」

埼玉県内の
高校生対象の
公募で選定

自然再生の手法

- 旧流路の保全・再生
- 湿地及び止水環境の拡大
- 河畔林の保全・再生等
- 維持管理・モニタリング・環境学習等



移植したハンノキに
飛来したミドリシジミ



小学生による
植栽イベント



サクラソウ